



学校法人四徳学園 長野保健医療大学附属

整形外科 リハビリクリニック

整形外科

リウマチ科

リハビリテーション科



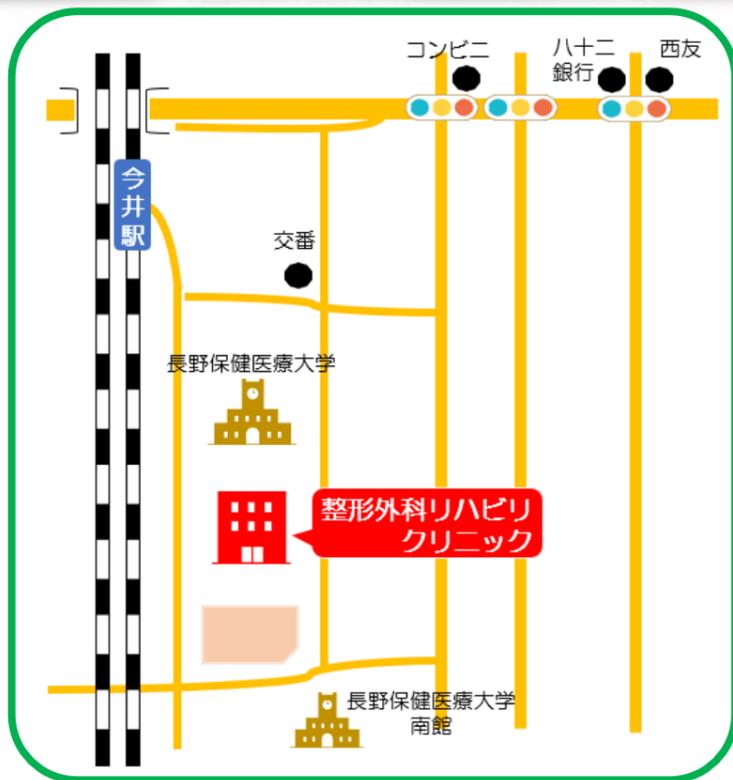
私たちは、利用者の皆様が
生き生きとした自立生活ができるよう

良質で思いやりのある

医療・介護の提供に努めます



交通案内



お車の場合
JR今井駅を目指してお進みください。



電車の場合
JR今井駅東口より南へ徒歩3分



長野市循環型乗合タクシーご利用の場合
川中島線「リハビリクリニック」停留所下車すぐ



〒381-2227 長野市川中島町今井原11-8
TEL026 (286) 5390 FAX026 (286) 5391
<http://shitoku.ac.jp/rehabili-clinic/>

診療のご案内

◇診療科目 整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科

◇診療日

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	休
午後	○	○	休	○	○	休	休

◇受付時間 午前8:30~11:30 午後1:30~4:30

◇診療時間 午前9:00~12:00 午後2:00~5:00

◇休診日 水曜日・土曜日の午後、日曜日、祝祭日

整形外科のご案内



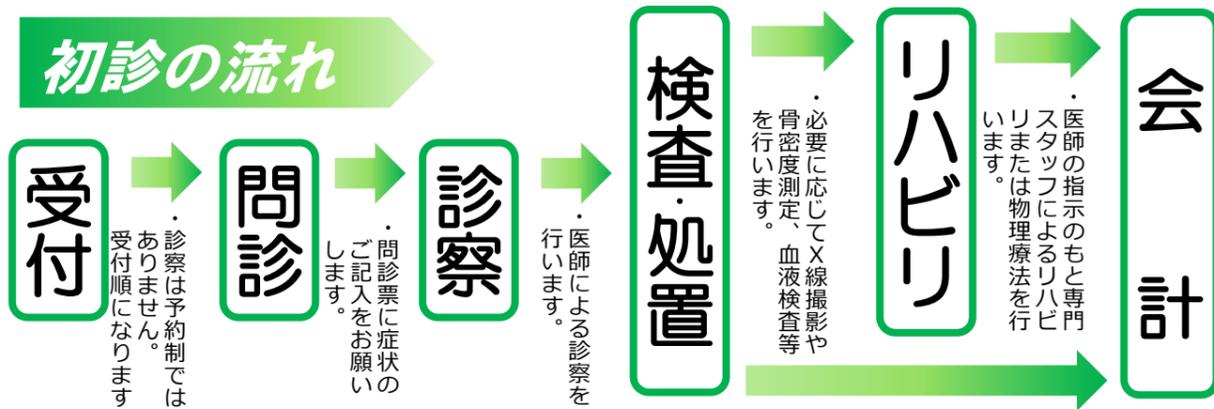
当クリニックでは骨折・脱臼・捻挫・打撲等の一般的な外傷をはじめ腰痛や肩こり、首の痛み、関節の痛み、変形性関節症等といった整形外科的疾患の診断と治療を行います。

また、関節リウマチや痛風等の慢性疾患、骨粗鬆症の検査と治療ほかスポーツによる外傷、交通事故や工作中的の外傷の治療も行います。

※診断の結果、手術や入院等が必要な患者様には、手術・治療が可能な総合病院をご紹介します。



初診の流れ



毎週火曜日(14:00)は装具外来も実施しています。

現在の状態を診察させて頂き、義肢装具士が患者様に適した装具の作製をいたします。すでに装具を使用し身体的変化や長年の使用で劣化や不具合が生じている場合には、再作製や修理をすることも可能です。

指定居宅サービス事業者

通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション

介護予防通所リハビリテーション
介護予防訪問リハビリテーション

リハビリテーションのご案内

当クリニックのリハビリは完全予約の担当制です。
それぞれの症状に応じて、個別に対応させていただきます。

【当クリニックのリハビリテーションの特徴】

リハビリの専門家、『理学療法士(PT)』・『作業療法士(OT)』が担当させていただきます。PT・OTとは、身体機能や関節疾患、心や身体の障害などについての専門知識や治療法を学び、国家資格を得た「からだ」の専門家です。

【その1】 担当スタッフにより、患者様お一人お一人に責任をもって対応いたします。

当クリニックでは医師の指示のもと、リハビリテーションの専門職である理学療法士(PT)、作業療法士(OT)が患者様一人一人の状態に合わせた運動器リハビリテーションを提供いたします。

【その2】 リハビリテーションは完全予約制です。

患者様毎に担当スタッフがつき、完全予約制で対応させていただきます。※初診時にもできるだけ対応させていただきます。

【その3】 リハビリテーションでは以下の事を目指します。

1. 疾患の進行を予防する
2. 痛みの軽減を図る
3. 機能維持・改善
4. 生活での活動性維持・向上

【その4】 リハビリテーションでは以下の事を行います。

1. 関節可動域訓練(関節の動きやすさの改善)
2. 筋力トレーニング(筋力の維持・向上)
3. リラクゼーション(マッサージやポジショニング指導)
4. 電気治療器・牽引器等を使用した物理療法
5. 日常生活動作(ADL)訓練(歩行練習)
6. 上肢基本動作トレーニング
7. 巧緻性トレーニング(細かい作業)
8. 装具や自助具等の製作支援・ご相談対応

【その5】 対象となる主な症状

1. 肩の痛みや動きづらさ: 肩関節周囲炎(四十肩・五十肩)・肩腱板断裂
2. 膝や股関節の痛みや動きづらさ: 変形性膝・股関節症・膝・股関節人工関節置換術後
3. 腰の痛み: 変形性腰椎症・腰部脊柱管狭窄症・腰椎椎間板ヘルニア等
4. その他の運動器疾患



リウマチ科のご案内

関節リウマチとは、

免疫の異常により関節に炎症が起き、痛みや変形が生じる疾患です。主として手足の小関節から症状が始まることが多い病気です。完全に病気の原因がわかっているわけではありませんが、なんらかの外的要因が加わることで自己免疫応答が誘発され、関節リウマチが発症し、滑膜に炎症が生じ、骨軟骨破壊に進展すると考えられています。

関節リウマチの診断

関節リウマチは早期の診断・治療が重要です。クリニックでは問診による診察のほか血液検査やX線撮影等を実施し、関節リウマチの早期発見に取り組んでいきます。

関節リウマチの治療

・薬剤による治療・・・痛みや炎症を抑えたり、免疫異常を改善し、病気の進行を抑えます。

・リハビリテーション・・・患者様の症状に配慮しながら疼痛の緩和、筋力の改善を図ります。関節や筋肉の機能を守り、日常生活の質(QOL)を維持するための手助けをします。